

新規就農者等の確保・育成について

活力ある農業の持続的発展を図るため、「新おかやま夢づくりプラン」に基づいて、意欲あふれる新規就農者、定年帰農者等の確保・育成に努めている。平成22年度の新規就農者等の確保・育成状況は次のとおりである。

1 新規就農者

110人の年間確保目標に対して113人を確保・育成した。 (単位：人)

年度	新規学卒	Uターン	新規参入	合計	備 考
18	30	51	20	101	新規就農者： 農業を主たる職業として就業 した15歳以上65歳未満の者
19	10	80	24	114	
20	10	83	21	114	
21	20	73	25	118	
22	20	75	18	113	

(注) 新規学卒：県内農家出身者で学校卒業後、すぐに後継ぎとして就農した者
Uターン：県内農家出身者で学校卒業後、他産業等に従事した後就農した者
新規参入：非農家出身者で就農した者

2 定年帰農者等

100人の年間確保目標に対して123人を確保・育成した。 (単位：人)

年度	社会人就農研修		地域帰農塾		サンデー就農ゼミ		計 (修了者)	定年帰 農者等
	応募者	修了者	地区数	修了者	応募者	修了者		
20	52	29	14地区	456	57	40	525	112
21	82	29	15地区	377	41	40	446	146
22	90	31	16地区	389	43	36	456	123

(注) 定年帰農者等とは、上記3研修の修了者のうち就農した者
社会人就農研修：農業大学校が実施する年間45日の研修
地域帰農塾：市町村、農協等が実施する年間10日程度の研修
サンデー就農ゼミ：担い手育成財団が実施する年間9日の研修

3 本年度の取組

「新おかやま夢づくりプラン」の年間確保目標の達成に向け、引き続き、農林漁業担い手育成財団や農業会議、市町村等と連携して、県内外での積極的な就農相談会等の開催や就農希望者を対象とした農業体験・実務研修等の技術習得研修を実施するなど、新規就農者等の確保・育成の取組を一層推進する。

〈参考：農業大学校の取組状況〉

- ① 学生：67名(1年34名・2年33名：果樹19、野菜28、花き16、畜産4)
- ② 社会人就農研修：応募 61名 受入30名(果樹15名、野菜15名)